

様式第1

国保財政健全化変更計画書

「国民健康保険保険者の赤字削減・解消計画の策定等について」(平成30年1月29日付保国発0129第2号厚生労働省国民健康保険課長通知)に基づく赤字削減・解消計画

(平成30年度から令和11年度までの12ヵ年計画)

都道府県名	保険者番号	保険者名
東京都	25	立川市

①赤字の発生状況	年度(赤字発生年度)		平成28年(2016年)度			赤字の原因			
	法定外繰入金 ※1		1,109,925千円			赤字の発生原因は以下の2点を主要因とする賦課不足 1. 平成29年度まで、基礎賦課総額を収納率100%で設計していたための収入未済相当額 2. 平成29年度まで、基礎賦課総額の財源の割合を「保険料:公費＝50:50」で設計していたための公費不足相当額			
	繰上充用金の新規増加分 ※2		千円						
	赤字額(合計)		1,109,925千円						
②赤字削減計画	赤字削減・解消のための基本方針				赤字削減・解消のための具体的取組内容				
	1. 令和5年度決算ベースの赤字額:1,408,652千円 2. 解消の目標年次:令和21年度 3. 赤字削減・解消手段の主要事項 令和5年度決算ベースの赤字額を、令和7年度から令和21年度の間で段階的に解消する。				・データヘルス計画に基づく保健事業の推進等により医療費適正化及び保険者努力支援制度交付金などの歳入増につなげる。 ・国保運営協議会の適正な運営に基づき各年度の削減予定額に見合った保険料率等を反映した予算計上を行う。 ・収納対策の取組により収入未済の縮減につなげる。				
	年度別の赤字削減予定額(率) ※3	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計
		年 度	平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	
		法定外繰入の削減予定額(率)	0 千円(%)	192,325 千円(%)	59,636 千円(%)	0 千円(%)	82,263 千円(%)	82,263 千円(%)	416,487 千円(%)
		繰上充用金の新規増加分の削減予定額(率)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)
		合計赤字削減予定額(率)	0 千円(%)	192,325 千円(%)	59,636 千円(%)	0 千円(%)	82,263 千円(%)	82,263 千円(%)	416,487 千円(%)

※1 国民健康保険事業の実施状況報告様式5の決算補填等目的の法定外一般会計繰入額の小計額と一致していること。
※2 当該年度の繰上充用(当年度の歳入が歳出に不足し、翌年度の歳入を繰り上げてこれに充てる)の額と、前年度の繰上充用の額の差引増加分。但し、累積赤字のうち削減・解消された繰上充用金がある場合は、その額を除く。
※3 率の場合は、赤字額又は削減すべき合計額に占める削減予定額の割合を記載する。なお、赤字額がすべて解消される場合には削減率100%とする。

様式第1(その2)

国保財政健全化変更計画書

「国民健康保険保険者の赤字削減・解消計画の策定等について」(平成30年1月29日付保国発0129第2号厚生労働省国民健康保険課長通知)に基づく赤字削減・解消計画

(平成30年度から令和11年度までの12カ年計画)

都道府県名	保険者番号	保険者名
東京都	25	立川市

①赤字の発生状況	年度(赤字発生年度)		平成28年(2016年)度			赤字の原因			
	法定外繰入金 ※1		1,109,925千円			赤字の発生原因は以下の2点を主要因とする賦課不足 1. 平成29年度まで、基礎賦課総額を収納率100%で設計していたための収入未済相当額 2. 平成29年度まで、基礎賦課総額の財源の割合を「保険料:公費＝50:50」で設計していたための公費不足相当額			
	繰上充用金の新規増加分 ※2		千円						
	赤字額(合計)		1,109,925千円						
②赤字削減計画	赤字削減・解消のための基本方針				赤字削減・解消のための具体的取組内容				
	1. 令和5年度決算ベースの赤字額:1,408,652千円 2. 解消の目標年次: 令和21年度 3. 赤字削減・解消手段の主要事項 令和5年度決算ベースの赤字額を、令和7年度から令和21年度の間で段階的に解消する。				・データヘルス計画に基づく保健事業の推進等により医療費適正化及び保険者努力支援制度交付金などの収入増につなげる。 ・国保運営協議会の適正な運営に基づき各年度の削減予定額に見合った保険料率等を反映した予算計上を行う。 ・収納対策の取組により収入未済の縮減につなげる。				
	年度別の赤字削減予定額(率) ※3	計画年次	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	第11年次	第12年次	合計
		年 度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度	令和11(2029)年度	
		法定外繰入の削減予定額(率)	82,263 千円(%)	48,574 千円(%)	97,149 千円(%)	97,149 千円(%)	97,149 千円(%)	97,149 千円(%)	935,920 千円(%)
		繰上充用金の新規増加分の削減予定額(率)	0 千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)
		合計赤字削減予定額(率)	82,263 千円(%)	48,574 千円(%)	97,149 千円(%)	97,149 千円(%)	97,149 千円(%)	97,149 千円(%)	935,920 千円(%)

※1 国民健康保険事業の実施状況報告様式5の決算補填等目的の法定外一般会計繰入額の小計額と一致していること。
※2 当該年度の繰上充用(当年度の歳入が歳出に不足し、翌年度の歳入を繰り上げてこれに充てる)の額と、前年度の繰上充用の額の差引増加分。但し、累積赤字のうち削減・解消された繰上充用金がある場合は、その額を除く。
※3 率の場合は、赤字額又は削減すべき合計額に占める削減予定額の割合を記載する。なお、赤字額がすべて解消される場合には削減率100%とする。

上記のとおり赤字削減・解消計画書を提出します。

令和7年2月28日

東京都知事 殿

保険者名 立川市

代表者職氏名 立川市長 酒井 大史 印